

事務事業評価シート (評価対象年度：平成 30 年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		ちびっこずもう泉南場所開催事業				②事業番号		7609					
③事業類型		3. 政策推進事業		④開始年度		平成 6 年度		⑤終了予定年度		平成 30 年度		○ 設定なし	
⑥根拠法令等		法令		条例		規則		○ 要綱		計画等		その他	
⑦実施手法		○ 直営		全部委託		一部委託		補助・負担		その他			
⑧関連予算科目コード		款		9		項		5		目		4	
⑨担当部名		教育部		⑩担当課名		生涯学習課		細目		1		会計	
												一般会計	

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)		対象指標(対象者数を表す指標)		単位	
① 市内在住の小学1年～6年までの男女		① 小学1年～6年までの男女		人	
②		②			
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)		活動指標(活動の量を表す指標)		単位	
小学生を対象としたトーナメント方式(男女学年別)のずもう大会を開催し、各学年(男女別)上位3位にメダル授与をしている。 開催日 毎年11月 場所 泉南市立市民体育館 参加料 無料		① 申込人数		人	
		② 参加人数		人	
		③			
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位	
日本の伝統である相撲を通し、青少年の健全育成とたくましい子どもの成長を図る。		① 申込率		%	
		計算式 申込人数／小学1年～6年までの男女			
		② 参加率		%	
		計算式 参加人数／申込人数			
③		計算式			
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)		総合計画体系上の位置付け			
ちびっこずもうを通し、レクリエーション活動に親しむ場を提供できる。		政策(章)		1 すべての人が尊ばれ、その個性が発揮できるまち	
		施策大(節)		4 だれもが、いつでもどこでも学べる生涯学習推進のまちをめざします	
		施策中		2 生涯学習内容の充実	
		施策小		4 スポーツの推進	

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H28実績	H29実績	H30実績	R1見込	R2目標	
対象指標①	小学1年～6年までの男女	人	3,629	3,518	3,429	—	—	指標値の推移における 特殊要因などの説明
対象指標②								
活動指標①	申込人数	人	152	132	81	—	—	
活動指標②	参加人数	人	152	120	69	—	—	—
活動指標③								
成果指標①	申込率	%	4.2	3.8	2.4	—	—	
成果指標②	参加率	%	100.0	90.9	85.2	—	—	事業費などの推移にお ける特殊要因などの説 明
成果指標③								
事業費	投入人員	人	0.20	0.14	0.13	0.00	0.00	
	任期付職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	事業費	千円	1,606	1,124	1,054	0	0	—
	人件費(投入人員*単価)	千円	179	194	182	0	0	
財源内訳	直接事業費	千円	1,785	1,318	1,236	0	0	
	総事業費	千円	0	0	0	0	0	—
	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
	府支出金	千円	0	0	0	0	0	
	受益者負担金	千円	0	0	0	0	0	
	その他特定財源	千円	0	0	0	0	0	
	一般財源	千円	1,785	1,318	1,236	0	0	

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	青少年の健全育成とたくましい子どもたちの成長を図るため。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	年々参加者数が減少している。
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

B

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事務事業の意図すること(目的)は、上位施策(施策小)の達成に貢献しますか。	ア. する イ. ある程度 ウ. しない	相撲を通じて日本特有の礼儀やしきたりを学ぶとともに青少年健全育成およびスポーツの親しむ機会を設けることができている。
②税金を使って達成する目的ですか。 (市が関与する必要がありますか、市民(特に納税者)の納得が得られますか。民間に類似サービスはありませんか。)	ア. はい イ. ある程度 ウ. いいえ	相撲という貴重な体験ができ、また他の学校の子とも同士コミュニケーションにもつながると共にスポーツに親しむ場の提供もできている。
③対象範囲、単価、事業費規模は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	日本の伝統文化に触れるという意味でも貴重な大会だと考えるが、年々参加者が減少している。
④事務事業を休止・廃止した場合、市民生活(あるいは上位施策)への影響はありますか、ある場合それは大きいですか。	ア. 影響がある イ. ある程度 ウ. ない	本事業は廃止し、青少年指導員協議会の一事業として開催するため、影響はない。

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

A

⑤期待どおりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	子どものスポーツ大会は子どもたちのたくましい精神力の鍛錬や普段、運動をしない子どもや他のスポーツをしている子どもにも貴重な体験をしてもらえるのでそういった上では必要である。
⑥今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	参加人数の増加につなげるような広報活動や工夫が必要である。
⑦庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	すもう大会という上でなし。

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価

B

⑧成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費+人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	青少年指導員運営事業の一事業として開催し、コスト削減を図る。
⑨受益者負担の適正化余地はありませんか。 (歳入確保はできませんか。)	ア. ある イ. ない	伝統文化を学ぶ教育の場として考える。

4. 総合評価

総合評価	評価(A～D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A:現状のまま事業を進めることが適当
	C	運営主体を検討するとともに、開催に際し、周知方法の強化、参加賞等の見直しを図り、参加人数の増加に努める。	B:事業の進め方に改善が必要 C:事業規模、内容、実施主体の見直しが必要 D:事業の統合、休止・廃止の検討が必要

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

イ	ア. 現状のまま継続	イ. 見直しのうえで継続	ウ. 終了 ↓ (年まで)	エ. 休止 ↓ (年から)	オ. 廃止 ↓ (年から)
	<今後の展開方針> a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)				
①改革、改善の具体案、実施年度など			ちびっこすもう泉南場所開催事業は廃止し、実施主体を青少年指導員協議会とする。		
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策			—		